

主催  日本薬学会 構造活性相関部会

# 構造活性フォーラム2016

分子標的薬の創生とゲノム創薬の目のつけどころ

平成28年 **6月24日(金)** 13:00開会

会場 **淡路夢舞台国際会議場**  
実行委員長 篠原 康雄 (徳島大学・先端酵素学研究所)

## 演者

澤 匡明 (カルナバイオサイエンス株式会社)

「キナーゼ創薬における構造活性相関の活用:

キナーゼ選択性プロファイリングを用いたターゲットホッピング」

青木 裕子 (中外製薬株式会社)

「ゲノム創薬の実例 (バイオリジストの視点から) :

ALK阻害剤アレクチニブ創製/開発を例にして」

片桐 豊雅 (徳島大学・先端酵素学研究所)

「相互作用阻害によるがん抑制因子の再活性化を利用した

難治性乳がんに対する新規治療薬の開発」

関水 和久 (帝京大学・医真菌研究センター)

「カイコの感染モデルを用いた新規抗生物質の発見」

事前参加申込締切	6月3日(金)
参加費	一般参加者 5,000円
	学生 無料
懇親会費	5,000円

構造活性 淡路

検索 

連絡先

〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18-15 徳島大学先端酵素学研究所プロテオゲノム研究領域  
構造活性フォーラム2016 事務局 山本武範  
TEL:088-633-9148 FAX:088-634-6425 E-mail: forum2016@tokushima-u.ac.jp